

令和4年度新規
令和7年度変更

県 営 た め 池 整 備 事 業 (一 般) 変 更 計 画 書

都道府県名 岡 山 県

事業所在地 和 気 町 保 曾

事業主体 岡 山 県

地区名 長 谷 池

目 次

第1章	目 的	1
第2章	地域及び地積	1
第3章	現 況	2
第4章	一般計画	2 3
第5章	主要工事計画	4 9
第6章	附帯工事計画	6 5
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	6 5
第8章	環境との調和への配慮	6 5
第9章	換地計画の概要	6 6
第10章	事業費の総額及び内訳	7 0
第11章	効 用	7 1
第12章	関連する事業	7 1
第13章	現況・計画図面	7 2

第1章 目 的

本ため池は、受益地23.4haを支配する貯水池である。長年の使用により老朽化が進み、洪水吐の機能低下や断面不足が生じている。また堤体下流法尻から漏水があり、堤防決壊の危険にさらされている。

よって堤体の安定とかんがい用水の確保のため、本ため池は早急に改修する必要がある。

第2章 地 域 及 び 地 積

第1節 地 域

(第1表)

事 業 名	地 域
県営ため池整備事業(一般)	和気郡和気町保曾

第2節 地 積

(令和3年9月現在)
(令和7年11月現在)

(第2表)

事 業 名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	市町村名							
県営ため池整備 事業(一般)	備前市吉永町 笹目	2.3		-	-	-	2.3	農振A=2.3ha 農振外A=-ha
	和気町日笠 上、日笠下	21.0 20.5	0.1 0.6				21.1	農振A=21.1ha 農振外A=-ha
	計	23.3 22.8	0.1 0.6	-	-	-	23.4	
	合 計		23.3 22.8	0.1 0.6	-	-	-	23.4

第 3 章 現 況

第 1 節 気象及び海象

1. 一般気象

(第 3 表 - 1)

観測所名	和気	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	R2年4月 ~R3年3月	4月~9月	10月~3月		
平均気温 (°C)		21.3	8.3	14.8	
降水量	平均 (mm)	133.5	47.4	1,085.5	
	基準年	-	-	-	
降水日数	平均 (日)	10.7	5.3	96.0	
	基準年	-	-	-	
根雪期間		-			
無霜期間		-			
最多風向		北東	北北東	北北東	最多風向発生時期 月~ 月 最多風速発生年月日

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名 和気	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	
観測期間 M41~H29年																
最大日雨量 (mm)	292.0	H.2 9.18	1/1000以上	284.0	S.51 9.11	1/1000以上	175.0	H.16 9.29	1/41	157.0	H.15 8.8	1/21	149.0	S.36 10.26	1/16	
最大時間雨量 (mm)	75.0	H.15 8.8	1/108	66.0	H.16 8.4	1/59	54.0	S.42 8.26	1/18	54.0	S.34 8.18	1/18	48.5	H.26 9.6	1/11	
最大4時間雨量 (mm)	154.0	H.2 9.18	1/190	132.0	H.15 8.8	1/74	121.0	H.16 9.29	1/46	118.5	H.24 7.6	1/41	90.0	S.36 9.4	1/11	
最大4日連続雨量 (mm)	648.0	S.51 9.11	1/1000以上	451.0	H.2 9.18	1/550	274.0	S.40 9.14	1/26	257.5	H.25 9.1	1/19	252.6	T.7 7.1	1/18	
最大連続干天日数 (日)	57	S.4 1.1	1/42	56	M.41 10.16	1/37	56	S.60 7.13	1/37	55	S.46 10.31	1/33	53	S.35 1.17	1/26	

3. 海象

(第3表-3)

観測所名	観測期間	既往最高 潮位 (m)	さく望平均 満潮位 (m)	上下弦平均 満潮位 (m)	平均 潮位 (m)	上下弦平均 干潮位 (m)	さく望平均 干潮位 (m)	既往最低 潮位 (m)	備考
	年~年								
実測値		該当なし							

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

(表4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高(m)		備考
		1/1000 ~ 以下	1/1000 ~ 1/100	1/100 ~ 1/20	1/20 ~ 1/11.5	1/11.5 ~ 以上	計	3° 以下	3° ~ 8°	8° ~ 15°			15° ~ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
										8° ~ 10°	10° ~ 15°	8° ~ 15°						
県営ため池整備事業(一般)	面積(ha)			2.3			2.3									235	191	備前市
	比率(%)			9.9			9.9											
	面積(ha)			21.0			21.0	0.1						0.1		78.5	48.5	和気町
	比率(%)			90.1			90.1	100						100				
合計	面積(ha)			23.3			23.3	0.1						0.1				
	比率(%)			100			100	100						100				

(第4表-1-2)

項目 土壤統 (区) 名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表								面 積 (ha)			備 考		
	土 壤 断 面								事 業 名					
	色	腐 植	礫 層	酸 化 沈 澱 物	土 性			泥炭層 黒泥層 及 び グライ層	堆 積 様 式	母 材	備 用 事 業 (一 般 池 整)		計	
					表土	下層土								
一層					二層	三層								
E-43	灰色	-	有	-	S-SL	S-SL	-	-	-	-	23.4	23.4		
計											23.4	23.4		

(第4表-1-3)

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸食の程		備考
		0%	0~25%	25~50%	50%以上	0mm	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積 (ha)	該当なし										
	比率 (%)											

2. 土地分類

(第4表-2-1)

市町村名	級地別 一級地 (ha)	農用地造成										計 (ha)	備考	
		二級地				三級地				四級地				
		※ (ha)	3° ~8° (ha)	8° ~12° (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)			
	該当なし													
	計													※は傾斜以外の要因によるもの

(第4表-2-2)

市町村名	干 拓					備 考
	級位別	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	
該当なし						
計						

3. 土地利用の状況

(第4表-3)

事業名	市町村名	耕 地						山 林		採草放牧地 (ha)	原 野 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	茶 園 (ha)	樹園地 その他の (ha)	用 材 林 (ha)	薪 炭 林 (ha)					
県営ため池整備事業 (一般)	和気町	21.0 20.5	0.1 0.6										21.1	
	備前市	2.30											2.3	
	計	23.3 22.8	0.1 0.6										23.4	
	合 計	23.3 22.8	0.1 0.6										23.4	

4. 土地所有の状況

(第4表-4)

事業名	所有別	個人有	国 有	県 有	町 有	計	備 考
	区分						
県営ため池整備事業(一般)	面積 (ha)	23.4				23.4	
	受益者数 (人)	75				75	
	筆 数 (筆)	230 232				230 232	
	権 利 関 係	個人				個人	
	備 考 (関係戸数)	75戸				75戸	
	面積 (ha)						
	受益者数 (人)						
	筆 数 (筆)						
	権 利 関 係						
	備 考 (関係戸数)						
合 計	面積 (ha)	23.4				23.4	
	受益者数 (人)	75				75	
	筆 数 (筆)	230 232				230 232	
	権 利 関 係	個人				個人	
	備 考 (関係戸数)	75戸				75戸	

第3節 水利状況

1. 用水状況

毎年6月上旬より落水を始め、用水系統順にかんがいし、水番を設け有効利用を図る。

(1) 用水系統

別紙用水系統図を参照

(2) 用水施設

斜樋管から底樋管にて取水する。

(ア) 取水方法一覧表

(表5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延べ 取水量	備考
		100ha以上		100~50ha		50ha未満		箇所	ha	箇所	m3/s	箇所	m3/s	m3/s	
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha								
県営 ため池 整備 事業 (一般)	貯水池					1	23.4	1	23.4			1	0.077	0.077	
	井 堰														
	自 然 取入口														
	揚水機														
	その他														
	計					1	23.4	1	23.4			1	0.077	0.077	
合 計						1	23.4	1	23.4			1	0.077	0.077	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(表 5 表 - 2)

事業名	項目	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備 考
	施設名							
県 営 た め 池 整 備 事 業 (一 般)	貯水池	1	23.4	土堤 均一型	堤高L= 13.0m 堤長L=91.0m	宝永6年 改修履歴無	堤体の老朽化が著しく、堤体下流側法尻より漏水がある。	
	井 堰							
	自 然 取入口							
	揚水機							
	用水路							
	その他							
	計							
合 計		1	23.4	土堤均一型	堤高L= 13.0m 堤長L=91.0m	宝永6年改修履歴無	堤体の老朽化が著しく、堤体下流側法尻より漏水がある。	

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現況 必要水量 (千m ³)	不足水量				平均減産量 (t)		備考
				かんがい期最大 不足水量		かんがい期 総不足水量		作物名	減産量 (t)	
				平均 (m ³ /s)	基準年 (m ³ /s)	平均 (千m ³)	基準年 (千m ³)			
		該当なし								
	計									
	合計									

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積 (ha)	水温(°C)		水質	被害量 (t)	備考
			最高	最低			
		該当なし					

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (千円)						備考
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	
県営 ため池 整備 事業 (一般)	27.2	-	-	27.2	24,726 25,252	44,266 57,013	156,140 184,716	483,218 584,975	244,764 242,308	953,114 1,094,264	農振A=23.4ha 受益A=23.4ha 農振外A=-ha
合計	27.2	-	-	27.2	24,726 25,252	44,266 57,013	156,140 184,716	483,218 584,975	244,764 242,308	953,114 1,094,264	

2. 排水状況

(1) 排水系統

該当なし

(2) 排水施設

該当なし

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名	排水面積						計		排水慣行 (m ³ /S)	現況 排水能力 (m ³ /S)	備考
		ha以上		～ha		ha未満		箇所	ha			
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha					
	自然	排水路	該当なし									
		水門										
	機械	排水機										
		水門及び 排水機										
		排水路及 び排水機										
		計										
合計												

(イ)改修を要する施設の一覧表

(第5表-5)

事業名	項 目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備 考
	施設名								
	自然	排 水 路	該当なし						
		水 門							
	機械	排 水 機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計								
合 計									

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		備考	
					湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m ³)	田		畑		その他					
									乾	湿	乾	湿	乾	湿	作物名	減産量 (t)		
	該当なし		平均															
			基準年															
			平均															
			基準年															
	計		平均															
			基準年															
合計		平均																
		基準年																

3. 河川状況

(1) 河川の状況

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 (m ³ /s)	既往最大洪水量 (m ³ /s)	備考
該当なし						

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目 区分	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害額	該当なし				
平均被害額					

第4節 道路概況

1. 道路概況
該当なし

2. 主要道路一覧表

(第6表)

No	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員(m)		構造	改修の 要否	備考
				全幅	有効			
	該当なし							

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

項目	総 数 (人)	農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)	第 二 次 産 業 (人)	第 三 次 産 業 (人)	分 類 不 能 の 産 業 (人)										備 考
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)										
和気町	6,469	479	9	0	2,143	3,790	48										
計	6,469	479	9	0	2,143	3,790	48										
比率 (%)	100	7.4	0.1	0.0	33.1	58.6	0.7										

平成30年～令和元年 中国農林水産統計年報

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専業別農家数

(第7表-2)

区分 市町村名	農家総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数戸数(戸)											1戸当たり平均農用地面積(ha)					耕地の分散状況		専業別農家数(戸)		備考		
		例外規定の適用を受けるもの	0.3 ～	0.5 ～	1.0 ～	1.5 ～	2.0 ～	3.0 ～	5.0 ～	10.0 ～	20.0 以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計	1戸当たり団地数	団地当たり面積(ha)	専業		兼業	
			0.5	1.0	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	392	第一種	第二種												
和気町	884	10	155	212	59	23	18	15	10	3	1	392								192	35	384		
計	884	10	155	212	59	23	18	15	10	3	1	392								192	35	384		
比率(%)	100	1.1	17.5	24.0	6.7	2.6	2.0	1.7	1.1	0.3	0.1	44.3												

2020年世界農林業センサス、岡山農林水産統計年報(平成28～29年)

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具										主要家畜										備考
	コンバイン		トラクター		耕運機		田植機				乳牛		食肉牛		豚						
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (羽)	戸数 (戸)									
和気町	467	444	636	552	資料無し	資料無し	511	493					資料無し	2							農家総戸数 884
計	467	444	636	552			511	493													
100戸当たり 数量 (台、頭)	105		115				104						-								
利用戸数割合 (%)	50%		62%				56%														

2015年世界農林業センサス結果報告書
2020年世界農林業センサス結果報告書

4. 主要作物作付け状況

(第7表-4)

市町村名		和気町						計	平均	作付率 (%)	備考
総耕地面積 (ha)		999 988						999 988			
総本地面積 (ha)		793 784						793 784			
区分 作物名		作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)		
田	表作	水稻	451 438	497 539				451 438	497 539		
	裏作	麦	14 17	294 202				14 17	294 202		
	小計			465 455					465 455		
畑	春夏作										
	秋冬作										
	小計										
樹園地											
	小計										
計			465 455					465 455			
市町村別 延べ作付率 (%)											

中国四国農林水産統計年報 (令和2~3年)
中国四国農林水産統計年報 (令和5~6年)

5. 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農 家		土 地			主要作物			大 家 畜			動力農機具			地 域 指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B		
変化状況 (C年を100とする指数)	総農家数	84.3	67.7	耕地	97.1	95.1	水稻	90.1	87.6	乳用牛			田植機	79.4	-	A: 令和2年 (2020) B: 平成27年 (2015) C: 平成22年 (2010)
	専業農家数	98.5	-	田	97.7	95.6	麦類	280.0	280.0	肉用牛			コンバイン	78.6	-	
	第一種 兼業農家数	74.5	-	畑	94.0	91.0	豆類	104.2	62.5				トラクター	76.9	-	
	第二種 兼業農家数	77.1	-													
変化の理由	総農家数、専業農家、兼業農家共減少している。高齢化、担い手不足等によるもの			耕地面積も減少している、高齢化による耕作放棄等			稲作転換						農家数の減少と担い手等による集約による			

世界農林業センサス2010・2015・2020
岡山農林水産統計年報H22～23, H27～28
中国四国農林水産統計年報R2～R3

第6節 地域環境の概況

① 自然環境

- ・ 本町は岡山県の東部に位置し、備前市や赤磐市に接し、吉備高原から連なる、標高200m～400mの山々に囲まれた144.21km²の自然豊かな地域です。南北に県三大河川の吉井川が貫流し、吉井川に流れ込む王子川や金剛川、初瀬川などの支流沿いの平野部には農地が広がり、水稻や野菜、果物などの農作物の生産が行われています。

② 社会環境

- ・ 本町の中心産業は農業であり、ブドウやリンゴをはじめ、スモモ、サクランボなどの果樹栽培が盛んになっています。全国的には和気清麻呂の生誕地として有名であり、和気清麻呂らを祀る和気神社や全国各地のおよそ100種のフジを集めた藤公園、和気鶴飼谷温泉、岡山県自然保護センターなどの観光名所を有し、岡山県内や近畿地方を中心に各地から観光客を集めています。
また、吉井川に沿うように国道374号、片鉄ロマン街道（サイクリング・ウォーキングロード）が縦断し、沿線に市街地が形成されています。まちの中心に山陽自動車道の和気インター、山陽本線の和気駅があるなど、交通網の拠点でもあり、東備地域の中核として栄えています。

③ 生産環境

- ・ 農業就業者の高齢化と担い手不足は極めて深刻であり、耕作放棄地が増加傾向にあります。よって、農業振興に不可欠な新規就農者の掘り起し等による担い手の育成が急務となっています。「農地中間管理機構」を中心に、空き農地及び貸し手・借り手の情報等を広く公開し、農地流動化の促進など新しい農地利用を推し進めています。また、若者に魅力のある農業を展開するために、農村環境の整備を進めるとともに新規就農支援制度を設けています。
今後とも環境保全型農業等の振興を図り、魅力溢れる農業を柱に移住定住の促進を加速させる必要があります。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要旨

本ため池は、受益地23.4haを支配する貯水池である。長年の使用により老朽化が進み、洪水吐の機能低下や断面不足が生じている。また堤体下流法尻から漏水があり、堤防決壊の危険にさらされている。よって堤体の安定とかんがい用水の確保のため、本ため池は早急に改修する必要がある。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名	県営ため池整備事業(一般)												計 (ha)	備考	
	土地利用 区分	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	そ の 他 (ha)			小 計 (ha)
事業目的															
災害防止		27.2 (23.3) (22.8)	(0.1) (0.6)				27.2 (23.4)							27.2 (23.4)	
計		27.2 (23.3) (22.8)	(0.1) (0.6)				27.2 (23.4)							27.2 (23.4)	

※()はかんがい受益面積

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

該当なし

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	輸換 耕地 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	区分													
県営 ため池 整備 事業 (一 般)	現況	(23.3) 22.8	(0.1) 0.6						23.4				23.4	
	計画	(23.3) 22.8	(0.1) 0.6						23.4				23.4	
	現況													
	計画													
計	現況	(23.3) 22.8	(0.1) 0.6						23.4				23.4	
	計画	(23.3) 22.8	(0.1) 0.6						23.4				23.4	

4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地利用区分		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり り 収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量 増減の内訳 (t)		備考	
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積 増減	単位面積 当たり収量 増加		
	該当なし																	
	水田	表作																
		裏作																
		計																
	普通畑	春夏作																
		秋冬作																
		計																
	合計																	

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地 利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備考			
				区分	現況	計画	増減				
	該当なし			人 力							
				機 械 力							
						人 力					
						機 械 力					
						人 力					
						機 械 力					
						人 力					
						機 械 力					
					人 力						
					機 械 力						
							人 力				
							機 械 力				
							人 力				
							機 械 力				
							人 力				
							機 械 力				
	計										
	合 計										

6. 級地別土地利用区分

(第9表-5)

区分 土地利用区分		農用地造成 (ha)					干 拓 (ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農 地	田											
	換耕地	該当なし										
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草地)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
その他												
計												

7. 土地配分計画

(第9表-6)

項目 区分	配分 戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)							備 考
		田	換耕地	畑			計		
				普通畑	牧草畑	樹園地			
増 反 入 植	該 当 な し	該 当 な し	()	()	()	()	()	()	
		()	()	()	()	()	()	()	

第3節 用水計画

1. 計画基準年

平成12年 (1/10 連続干天日数(水田、かんがい期間)より [44.7日])
 ・ ・ ・ 岡山県の特殊気象(簡易版、平成31年3月、P13、和気観測所)
 [341.6mm] (1/10 かんがい期有効雨量(水田)350.6mm)

2. 計画かんがい方式

自然かんがい 流下方式

3. 計画用水系統

現況用水系統と同じ(別紙用水排水系統図添付)

4. 計画用水量

0.077(m³/s)

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種 別	面積 (ha)			水田かんがい		水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費 水量 (m ³ /s)	損 失 率 (%)	粗用水量		備 考
		事業名			普通期	代かき期	平均 間断日 数 (日)	面 積 (ha)	一 日当 たり 計 画 平均 かん 水深 (mm/日)	平均 間断日 数 (日)	面 積 (ha)	平均 間断日 数 (mm/日)	面 積 (ha)	平 均 大			最 大		
		県 営 た め 池 整 備 事 業 (一 般)	計	計 画 単 位 平 均 水 量 (mm/日)	計 画 単 位 代 か き 水 量 (mm)	面 積 (ha)													
							計	計 画 単 位 平 均 水 量 (mm/日)	計 画 単 位 代 か き 水 量 (mm)	面 積 (ha)	一 日当 たり 計 画 平均 かん 水深 (mm/日)	平均 間断日 数 (日)	面 積 (ha)	平均 間断日 数 (mm/日)			面 積 (ha)	平 均 大	
長谷池		23.4		23.4										0.065	15		0.077		
合 計		23.4		23.4										0.065	15		0.077		

(2) 営農飲雑用水

(第10表-1-2)

区 分	利用目的	対 象 面 積 (ha)			日当たり給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備 考
		事 業 名			単位給水量 (ℓ/日)	最大給水量 (ℓ/日)			
				計					
	該当なし								

5. 水源計画

(1) 水利用計画

(第10表-2)

項目	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考
					水源名	取水地点利用可能量	ほ場利用可能量	純不足水量	全不足水量	水源名	水量		
区分	a (千m ³)	b (千m ³)	c=a-b (千m ³)	D=c/ (1-α) (千m ³)		e (千m ²)	f (千m ³)	G=c-f (千m ³)	H=d-e (千m ³)		(千m ³)		損失率 : α
	該当なし												
	計												

(2) 用水対策
 (ア) 貯水池

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (km ²)		かんがい面積 (ha)		純貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m ³ /s)	備 考
	直 接	間 接	事 業 名						
			県営ため池整備事業 (一般)	計					
長谷池	0.592 0.593		23.4	23.4	215.0 160.4	215.0 160.4	1	0.077 0.082	

(イ) 井堰及び自然取入口

(第 10 表 - 4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km ²)	かんがい面積 (ha)			取水量 (m ³ /s)		濁水量 (m ³ /s)	備 考
			事 業 名			最 大 (m ³ /s)	平 均 (m ³ /s)		
					計				
該当なし									
計									

(ウ) 揚水機

(第 10 表 - 5)

項目 名 称	水 源 名	かんがい面積 (ha)			所要水量 (m ³ /S)		揚 水 機				備 考
		事 業 名			最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全揚水量 (m ³ /s)	
				計							
該当なし											

(エ) 用水路

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m ³ /s)	延 長 (m)	構 造	備 考
	事 業 名						
			計				
該当なし							
計							

(オ) その他の水源施設

- (3) 水温水質 該当なし
 該当なし

第4節 排水計画

- 1. 計画基準雨量 該当なし
- 2. 計画排水方式 該当なし
- 3. 計画排水系統 該当なし
- 4. 計画排水量

(第11表-1)

排水系統名	受益面積 (ha)		流域面積 (km ²)		基準雨量 (mm)	降雨による直接単位流出量 (m ³ /s/km ²)		基底流出量 (m ³ /s/km ²)		全排水量 (m ³ /S)			単位排水量 (m ³ /s/km ²)		備考
	事業名		山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
	計	計									自然排水	機械排水			
該当なし															
計															

5. 排水対策

(1) 排水水門

(第 1 1 表 - 2)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画排水量		排 水 本 川			備 考
		事 業 名		排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深 (m)	名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)		
			計							
該当なし										
計										

(2) 排水機

(第 1 1 表 - 3)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画排水量		排 水 機				備 考
		事 業 名		排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全排水量 (m ³ /s)		
			計								
該当なし											
計											

(3) 排水路

(第 1 1 表 - 4)

項 目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計 画 排水量 (m ³ /s)	延 長 (m)	構 造	排水本川			備 考
		事 業 名						名 称	計画洪水 量 (m ³ /s)	計画洪水 位 (m)	
				計							
該当なし											
計											

- (4) その他 該当なし
- 6. たん水検討 該当なし

第5節 道路計画
1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

路線名 \ 項目	幅(有効) × 延長 (m) (km)	構造	既設道路との関係	備考
該当なし				
計				

(2) 索道

(第12表-2)

路線名 \ 項目	能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備考
該当なし				
計				

2. 路線配置図

該当なし

第6節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

(第13表-1)

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備 考
該当なし					

(2) 末端道水路配置図

該当なし

2. 土壤改良

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土 壤 統 (区) 名	pH		置換酸度 (Y ₁)	りん酸吸収係数 (mg/100a)	ha当たり所要量			備 考
			H ₂ O	KCL			石灰 (t)	りん酸質 資材 (t)	有機質 資材 (t)	
該当なし										

第7節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量
該当なし

2. 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地点	流域面積 (km ²)	洪水 到達時間 (hr)	計画 洪水量 (m ³ /s)	安全 洪水量 (m ³ /s)	必要 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節後流量 (m ³ /s)	調節後 最大流量 (m ³ /s)	調節後の 最大流量の差 (m ³ /s)	最大 調節量 (m ³ /s)
該当なし										

3. 貯水池

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積 (km ²)		計画 洪水量 (m ³ /s)	貯水量 (千m ³)			計画調節 流量 (m ³ /s)	可能 調節流量 (m ³ /s)	備 考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			
該当なし									

4. 洪水調節検討

- (1) 河川改修計画との関係
該当なし
- (2) 洪水調節が下流に及ぼす影響
該当なし
- (3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討
該当なし

5. 管理計画

- (1) 管理機構
該当なし
- (2) ダム管理操作上の各種基準
該当なし
- (3) 洪水調節要領
該当なし

第8節 干拓計画

(第15表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備考
該当なし						

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
該当なし					
計					

(2) 表土扱い

(第 1 6 表 - 2)

面 積 (ha)	表土扱い 要否の理由	扱い深 (cm)	土 量 (m ³)	備 考
該当なし				

(3) 末端導水路配置図

該当なし

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)分	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 ($\frac{\text{リットル}}{\text{s}}/\text{ha}$)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方法	備考
	事業名		計						
該当なし									
計									

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)分	土壌硬度	備考
	事業名		計			
該当なし						
計						

3. 客土

(第16表-4)

項目 区分	面積 (ha)		土壌統 (区)名	減水深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当たり 客土量 (m ³)	土 壌 の 性 質		備 考
	事業名			現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (%)	採土地 (客土材料)(%)	
		計									
該当なし											
計											

4. 農地保全

(1) 防災林

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考
該当なし				

(2) 排水工

(第16表-5-2)

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m ³ /s/ha)	全排水量 (m ³ /s/ha)	
該当なし						

(3) 浸食(崩壊)防止工

(第16表-5-3)

項目 施設名	位置	支配面積 (ha)	機能	備考
該当なし				
計				

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池

(第17表-1)

名称	該当なし		位置 (m)	和気郡和気町保曾					備考	
	型式	流域面積 (km ²)		堤長 (m)	堤体積 (千m ³)	基盤地盤 地質	貯水量 (千m ³)			
直接		間接	総貯水量				有効貯水量			
堤体	傾斜遮水ゾーン型	0.592		11.10	92.6	18.0	流紋岩質岩	215.0	215.0	
		0.593						160.4	160.4	
洪水吐	型式	洪水量 (m ³ /s)		取水施設	型式	取水量 (m ³ /s)	放流施設	型式	放流量 (m ³ /s)	
	越流堰式 (ラビリンス堰)	9.457			ため池柱 φ200	0.077 0.082		ヒューム管 φ1000	3.647	

2. 頭首工

(第17表-2)

名称	-		位置	-			備考	
	型式	堤高 (m)		堤長 (m)		取水位 (m)		取水量 (m ³ /s)
			固定部	可動部	計			
該当なし								

3. 揚水機

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m ³ /s)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ()	台数 (台)	
該当なし											

4. 用水路

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積 (ha)		通水量 (m ³ /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要 構造物	備考
	事業名			開きよ	トンネル その他	計				
		計								
該当なし										
計										

5. その他かんがい施設

該当なし

第2節 排水施設

1. 排水水門

(第18表-1)

項目 名称	位置	型式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m ³ /s)	備考
該当なし							
計							

2. 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位置	排水量 (m ³ /s)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ()	台数 (台)	
該当なし											
計											

3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積 (ha)		排水量 (m ³ /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要 構造物	備考
	事業名			開きよ	トンネル その他	計				
		計								
該当なし										
計										

4. その他排水施設

該当なし

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 路線名	路線名	幅(有効)(m) ×延長 (km)	構造	付帯構造物			最急 こう配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	備考
				名称	構造	数量 (箇所)				
該当なし										
計										

(2) 道路主要構造物

(第19表-2)

項目 路線名	名 称	規模構造	延 長 (m)	箇 所 数 (箇 所)	備 考
該当なし					

2. 索道

(第19表-3)

項目 名 称	延 長 (m)	高 低 差 (m)	能 力 (t/hr)	原 動 機		備 考
				型 式	動 力 ()	
該当なし						

第4節 農用地造成

1. 農用地造成

(1) 抜根

(第20表-1)

項目 区分	樹種	樹径 (cm)	haあたり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考
該当なし						
計						

(2) 除礫

(第20表-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	haあたり標準除礫量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工法	備考
該当なし					
計					

(3) 開墾作業

(第20表-3)

区 分		項 目	面 積 (ha)	工 法	備 考
地 目	造成工法				
該当なし					
計					

(4) 地目変換

(第20表-4)

区 分	項 目	面 積 (Ha)	工 法	備 考
該当なし				
計				

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
該当なし					
計					

(6) 末端排水路等

(第20表-6)

区分 \ 項目	数量	規模	構造	備考
該当なし				
計				

2. 土壌改良

(第20表-7)

区分 \ 項目	面積 (ha)	石灰量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備考
該当なし					
計					

第5節 洪水調節施設

1. 貯水池

(第21表-1)

名称	流域面積 (km ²)		位置 堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (千m ³)	基礎地盤 地質	貯水量 (千m ³)		備考
	形式	直接					間接	総貯水量	
堤体	該当なし								
洪水吐	形式	洪水量 (m ³ /s)		取水 施設	形式	取水量 (m ³ /s)	放流 施設	形式	放流量 (m ³ /s)
	該当なし								

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

(第21表-2)

名称	位置		堤長 (m)			計画 洪水位 (m)	付帯施設	備考
	集水面積 (km ²)	堤高 (m)	固定部	可動部	計			
型式								
該当なし								

(2) 導水路

(第21表-3)

項目 水路名	通水量 (m ³ /s)	延長 (m)			構造	勾配	備考
		トンネル	その他	計			
該当なし							

第6節 干拓施設

1. 堤防

(第22表-1)

項目 名称	型式	延長 (m)	構造				原地盤標高 (m)		備考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	
該当なし									

2. 潮止め

(第22表-2)

項目 名称	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考
該当なし							

3. 付属施設

該当なし

4. 埋立

(第22表-3)

項目 区分	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m ³)	施工方法	備考
該当なし					

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 理 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土 量(m3)	面 積(ha)	土 量(m3)	
該当なし						
計						

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
該当なし					
計					

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

区 分 \ 項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
該当なし				
計				

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第 2 3 表 - 4 - 1)

項目 区分	面積 (ha)		集水渠				吸水渠				集水渠出口以下の排水施設			備考		
	事業名	計	勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称		構造	数量 (m/ha)
該当なし																
合計																

(2) 心土破碎

(第 2 3 表 - 4 - 2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	haあたり標準除礫量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工法	備考
該当なし					
計					

3. 客土

(第 2 3 表 - 5)

項目 区分	面積 (ha)		客入土量 (m ³)	土取場土量 (m ³)	運搬距離 (km)	運搬方法	備考
	事業名	計					
該当なし							
計							

4. 除礫

(第23表-6)

区分 \ 項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準 除礫量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工 法	備 考
該当なし					
計					

5. 農地保全

(1) 防災林

(第23表-7)

区分 \ 項目	幅 (m)	延 長 (m)	面 積 (ha)	樹 種	植栽本数 (本)	備 考
該当なし						
計						

(2) 排水路

(第23表-8)

区分 \ 項目	延 長 (m)	流 量 (m ³ /S)	構 造	備 考
該当なし				
計				

(3) 侵食防止工

(第 2 3 表 - 9)

区 分 \ 項 目	構 造	数 量	備 考
該当なし			
計			

第 8 節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

(第 2 4 表)

名 称	長谷池				位 置	和気郡和気町保曾		
堤 体	型 式	流 域 (km ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (千m ³)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m ³)	備 考
	傾斜遮水 ゾーン型	(0.592) 0.593	11.1	92.6				
洪水吐	型 式	洪水量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	取水施設	型 式	取水量 (m ³ /s)	備 考
	越流堰式 (ラビリンス堰)	9.457	幅4.85m 越流水深0.60m			ため池栓	0.077 0.082	

2. 堤体補強施設

(1) のり面保護施設

堤体上流法面は、張ブロック・筋芝にて、法面保護を行う。

(2) 漏水防止工

堤体は、【ゾーン型(傾斜遮水ゾーン型)】工法にて止水する。

第6章 附帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着手	令和4年4月1日 (令和8年3月31日)
完了予定	令和9年3月31日

第8章 環境との調和への配慮

施工上の配慮

- ・ 工事実施に際して、希少動植物が発見された場合は、その時点で保全方法について関係者と協議をする。また、川魚等については工事着手前に現状確認を行い、必要に応じて対応を検討する。
- ・ 工事期間中における濁水等による下流への影響を最小限にする。
- ・ 工事実施に際して、騒音・振動等を極力抑えられるよう配慮する。
- ・ 外来種が発見された場合は、必要に応じて対応を検討する。
- ・ 令和3年5月19日に本町による本事業の「ため池環境調査（水質、動植物）」を実施し、水質は農業用水基準のすべて（COD等）を満たす良質水であることを確認した。希少な動植物は確認できなかったが、水質が良いところにしか生息しないカワニラ等を確認した。環境には最大限の配慮を行う必要がある。（別紙 資料編参照）

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)
	該当なし	

2. 換地区を設定する理由

該当なし

第3節 換地区計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準	備考
	該当なし	

3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

区分 換地区名	地帯別、グループ 別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	1戸当たり 目標団地数	区画畦畔の取り扱い
該当なし				

4. 非農用地の換地方法

(第25表-5)

区分 換地区名	用途	非農用地区域 の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	その他
該当なし						

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

該当なし

2. 清算の方法

該当なし

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区分 換地区名	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換地処分 予定年度	備考
該当なし				

第6節 換地処分の時期に関する特則

該当なし

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

単位 : 千円

区分	事業名	総 量		備 考
		事 業 量	事業費 (千円)	
主 要 工 事	堤体工・洪水吐工・樋管工		(241,000)	事務費除く
			369,000	
測 量 試 験 費 等	測量設計費		(25,000)	
			30,000	
	用地補償費		1,000	
計			(267,000)	
			400,000	
関 連 事 業 (参 考)	該当なし			

注：費用については、消費税率を10%として算出している。

第11章 効 用

(第27表)

事業名	項目	年総効果（便益）額	年増加農業所得額	現況年総農業所得額	備 考	
	区 分	(千円)	(千円)	(千円)		
県営 ため池 整備 事業 (一 般)	作物生産効果	-	-	-		
	維持管理費節減効果	(△583) △639	(583) 640	-		
	災害防止効果(農業関係資産)	(9,906) 11,480	(2,601) 3,007	-		
	災害防止効果(一般資産)	(10,764) 10,419	-	-		
	災害防止効果(公共資産)	(21,262) 25,154	-	-		
	計		(41,349) 46,414	(3,184) 3,647	(5,957) 7,633	

〈 参考 〉

(851,789)
総便益額 : 1,121,712 千円

第12章 関連する事業

(第28表)

区 分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容
該当なし				

第13章 現況 ・ 計画図面

1. 現況平面図

別図添付

2. 計画平面図及び土地利用計画図

別図添付

3. 主要構造図

別図添付

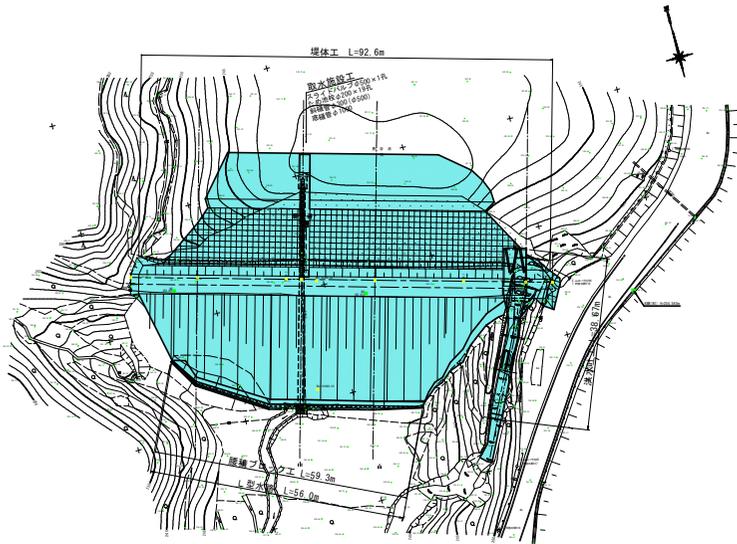
変更前

県営ため池整備事業（一般） 長谷池 地区 計画一般図

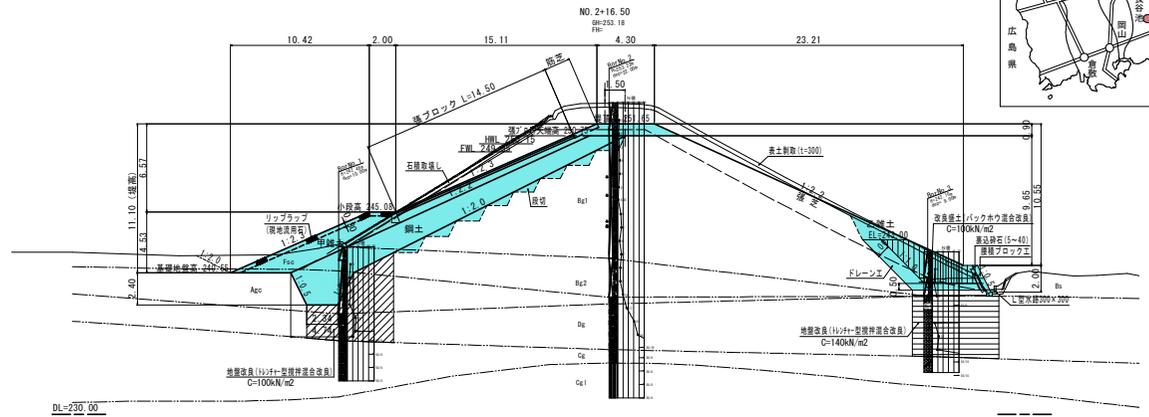
ながたに いけ



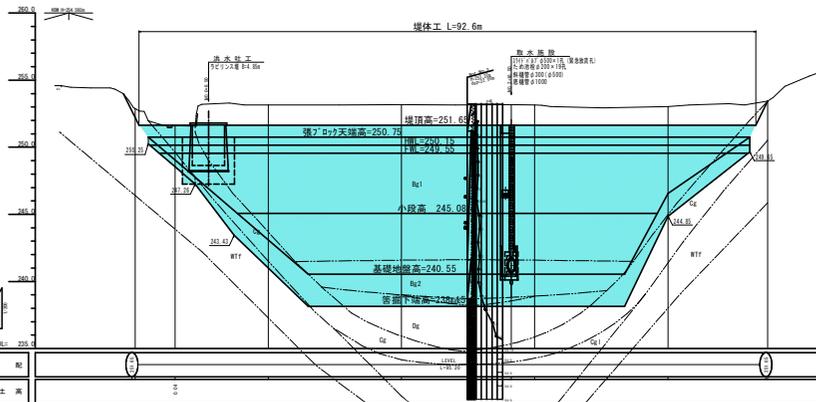
計画平面図 S=1/600



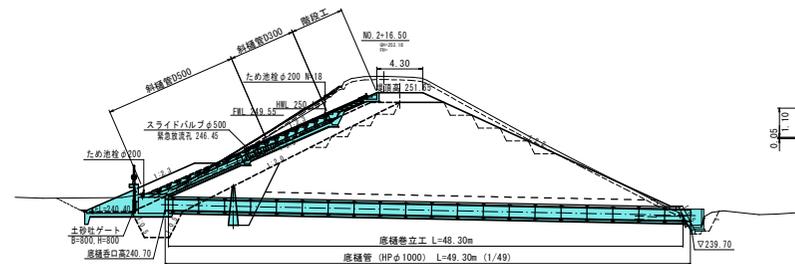
堤体工標準断面図 S=1/200



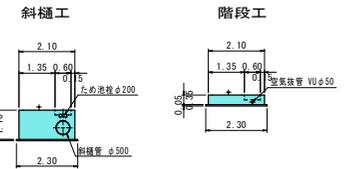
堤体工縦断面図



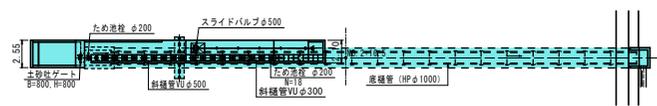
取水施設工縦断面図 S=1/250



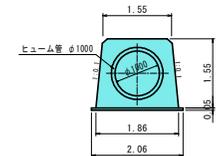
斜樋階段工 S=1/100



樋管平面図 S=1/250

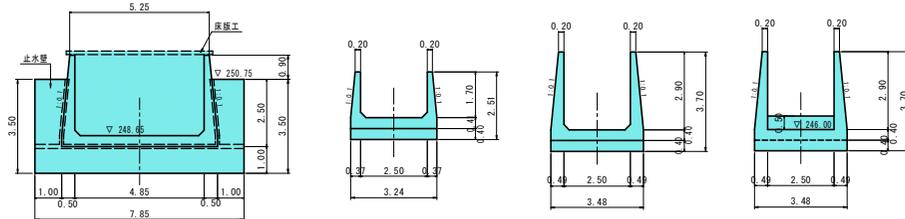


底樋巻立工 S=1/60



洪水吐工断面図 S=1/100

調整部 移行部 放水路部 減勢工部



勾配	左側		右側	
堤土高	0.00	0.00	0.00	0.00
切土高	1.12	1.12	1.12	1.12
計画高	0.00	0.00	0.00	0.00
地盤高	24.12	24.12	24.12	24.12
堤頂高	25.24	25.24	25.24	25.24
堤脚高	0.00	0.00	0.00	0.00
測点	24.12	24.12	24.12	24.12

変更前

堤体標準断面図

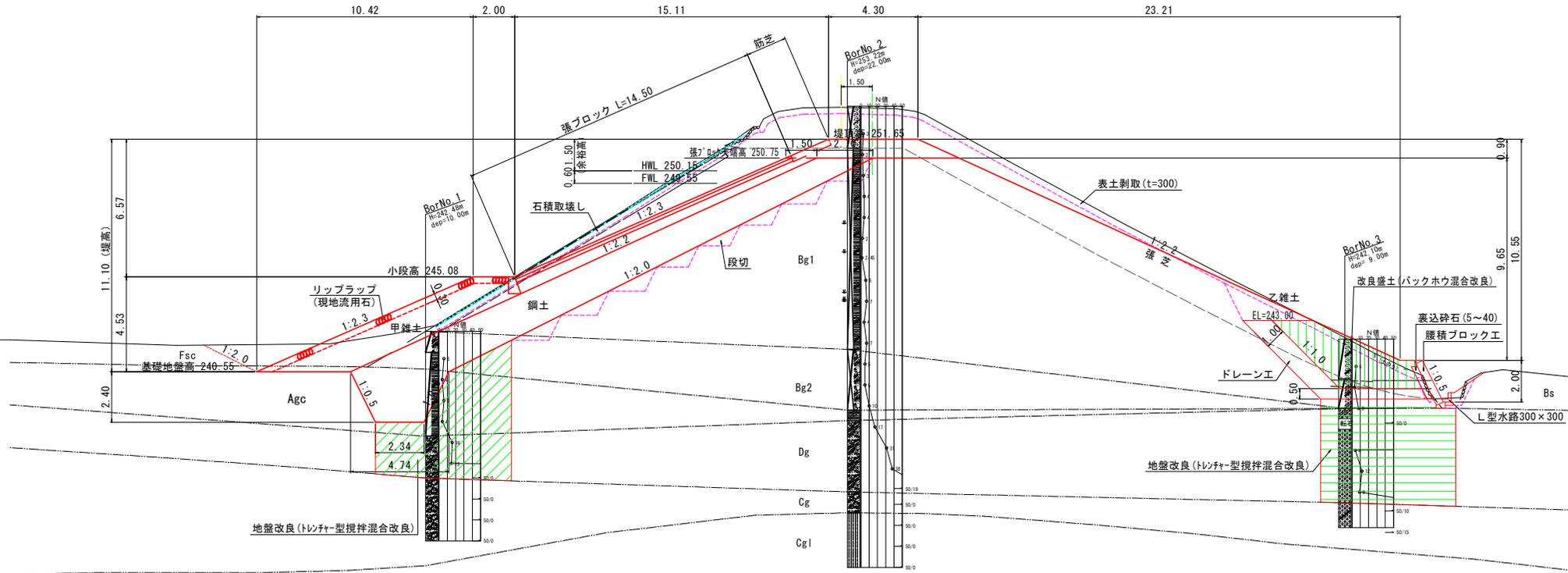
S=1:100

断面図 凡例

-  トンファー型攪拌混合改良 (C=100kN/m²)
-  トンファー型攪拌混合改良 (C=140kN/m²)
-  バックホウ混合改良 (盛土: C=100kN/m²)

凡例

土層区分	記号	地質区分	土質区分
盛土	Bg1	上部堤体盛土	礫質土
	Bg2	下部堤体盛土	礫質土
自然地盤	Fsc	池底堆積物	粘性土
	Dg	洪積堆積土層	礫質土
	Cg	山砂利層	礫
	Cg1	基岩層	礫岩層



DL=225.00

NO. 2+16.50
GH=253.18
FH=

県営ため池整備事業 (一般)
長谷池地区

図面の名称	図面番号
標準断面図	3
縮尺	S=1:100
測量	令和3年2月 日終了
設計	
製図	
図検	
和気町	

変更後

堤体標準断面図

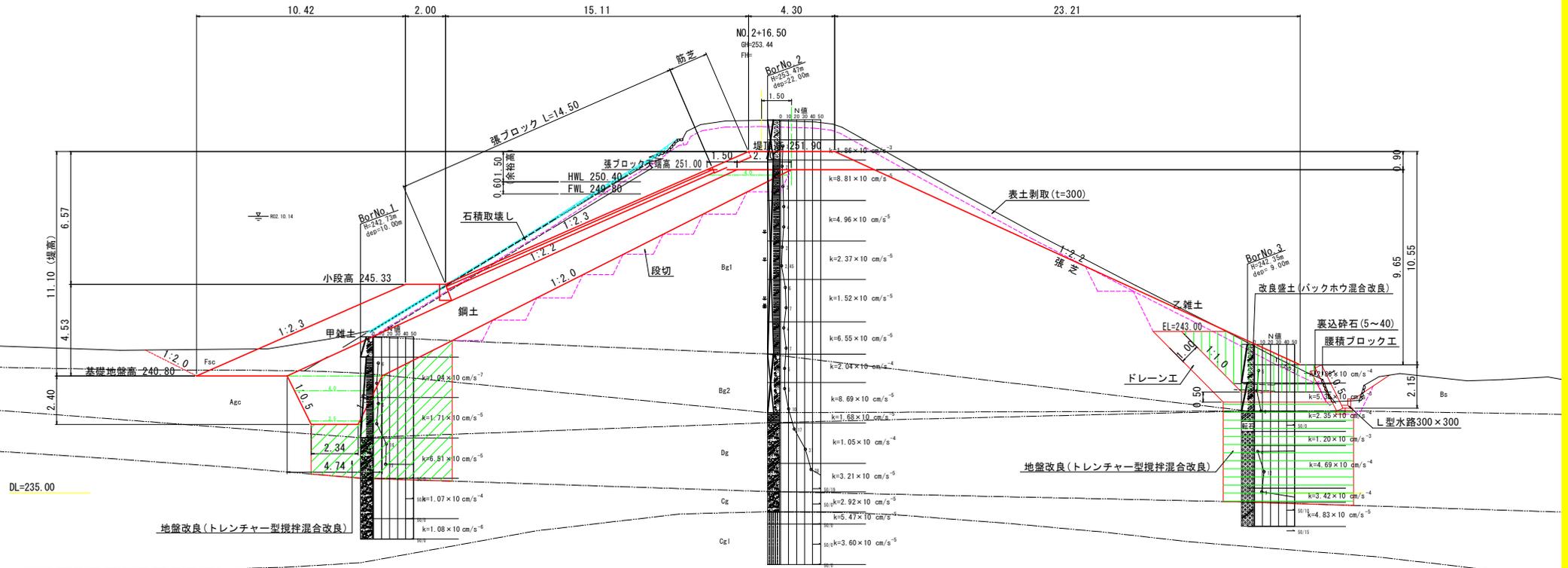
S=1:100

凡例

土層区分	記号	地質区分	土質区分
盛土	Bg1	上部堤体盛土	礫質土
	Bg2	下部堤体盛土	礫質土
自然地盤	Fsc	池底堆積物	粘性土
	Agc	沖積堆積土層	粘性土
	Dg	洪積堆積土層	礫質土
	Cg	山砂利層	礫
	Cg1	基岩層	礫岩層
	WTF	基岩層	流紋岩質凝灰岩

断面図 凡例

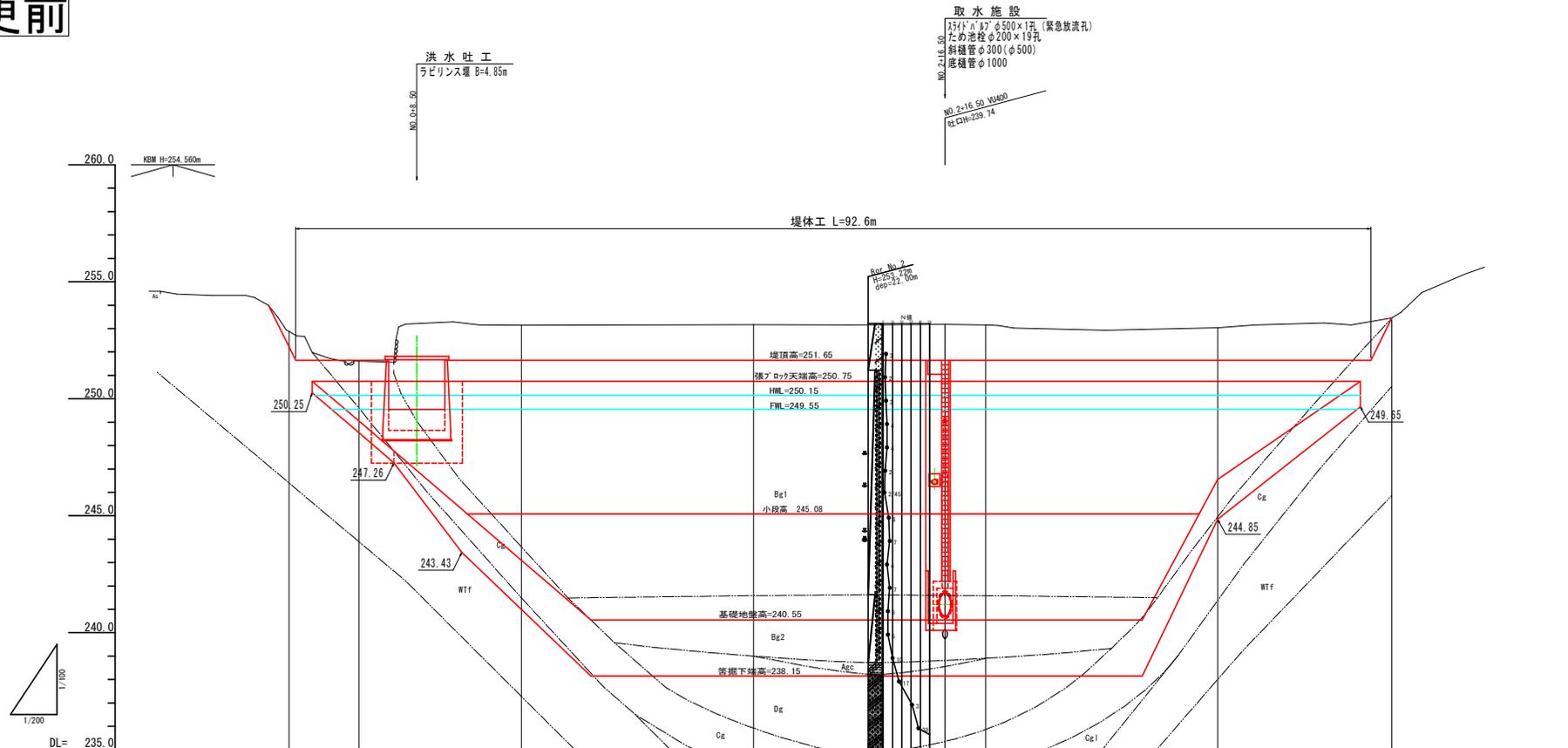
-  トレンチャー型攪拌混合改良 (C=130kN/m²)
-  トレンチャー型攪拌混合改良 (C=130kN/m²)
-  バックホウ混合改良 (盛土工: C=90kN/m²)



- 注1: Agc層、Dg層及び盛土(雑土)の固材材添加量は試験を実施し、決定する。
 注2: Dg層は深度や場所(堤体下など)によってN値等が異なるため、地盤改良深度は個別に確認する。
 注3: 鋼土の物理試験等を考慮し、含水比(含水比: 25~26%を大きく下回らない)を確認する。

工事名	県営土佐池整備事業(一般) 長谷池地区		
図面名	堤体標準断面図		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	3
会社名			
事業者名	岡山県備前県民局 農林水産事業部		

変更前



勾配	251.05		251.65		251.05		251.65	
盛土高	0.04							
切土高	1.23	1.49	1.52	1.53	1.51	1.38		
計画高	251.65	251.65	251.65	251.65	251.65	251.65	251.65	
地盤高	252.85	251.95	253.14	253.11	253.06	253.05	253.65	
追加距離	0.00	6.00	20.00	40.00	56.50	60.00	80.00	
単距離	0.00	6.00	14.00	20.00	16.50	3.50	20.00	
測点	251.05	+6.00	NO.1	NO.2	-16.50	NO.3	NO.4	+16.50

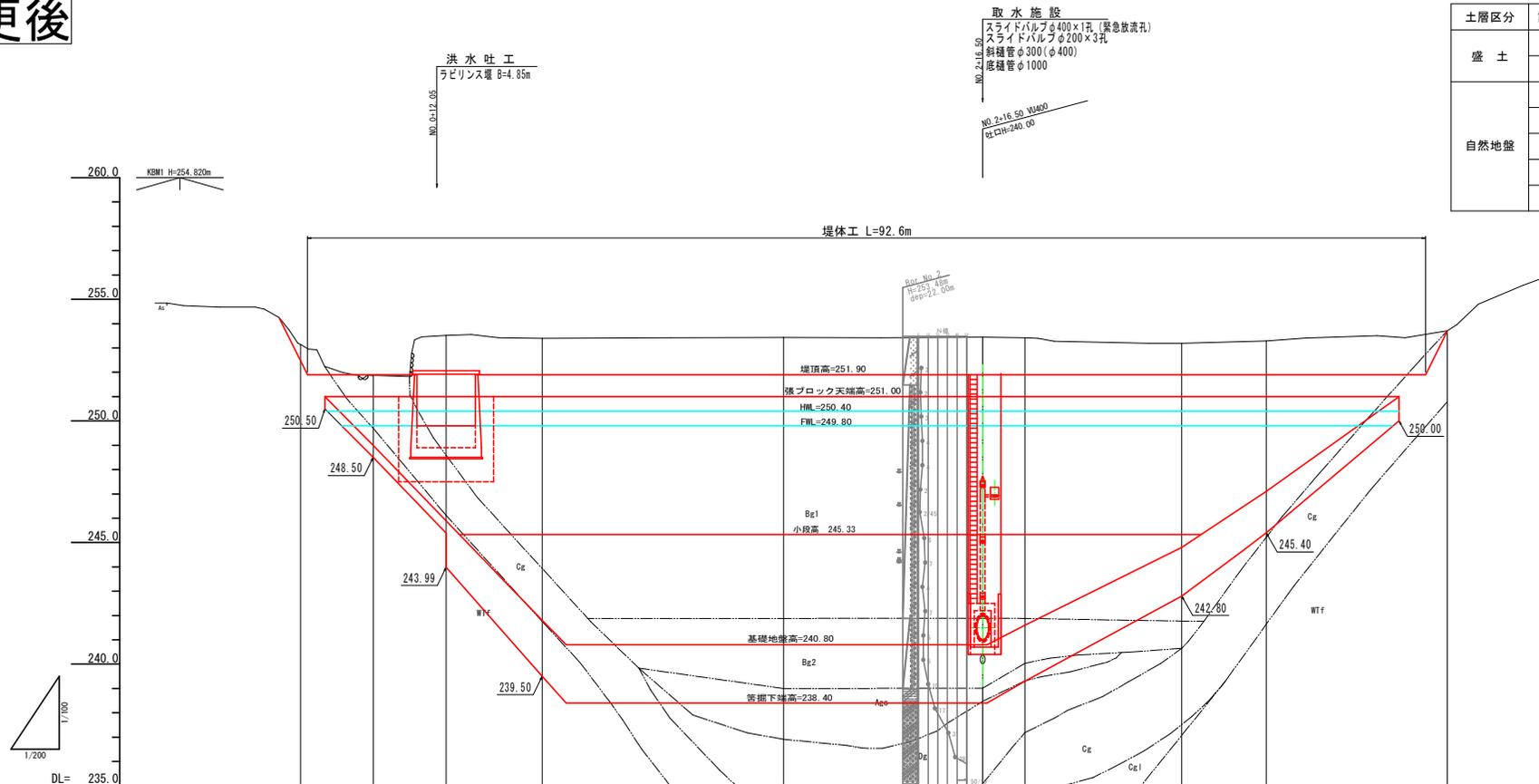
県営ため池整備事業（一般）
長谷池地区

図面の名称	図面番号
縦断面図	2
縮尺 V=1:100 H=1:200	
測量	令和3年2月 日終了
設計	
製図	
図様写	
和気町	

変更後

凡例

土層区分	記号	地質区分	土質区分
盛土	Bg1	上部堤体盛土	礫質土
	Bg2	下部堤体盛土	礫質土
自然地盤	Fsc	池底堆積物	粘性土
	Dg	洪積堆積土層	礫質土
	Cg	山砂利層	礫
	Cg1	基岩層	礫岩層
	WTf	基岩層	流紋岩質凝灰岩

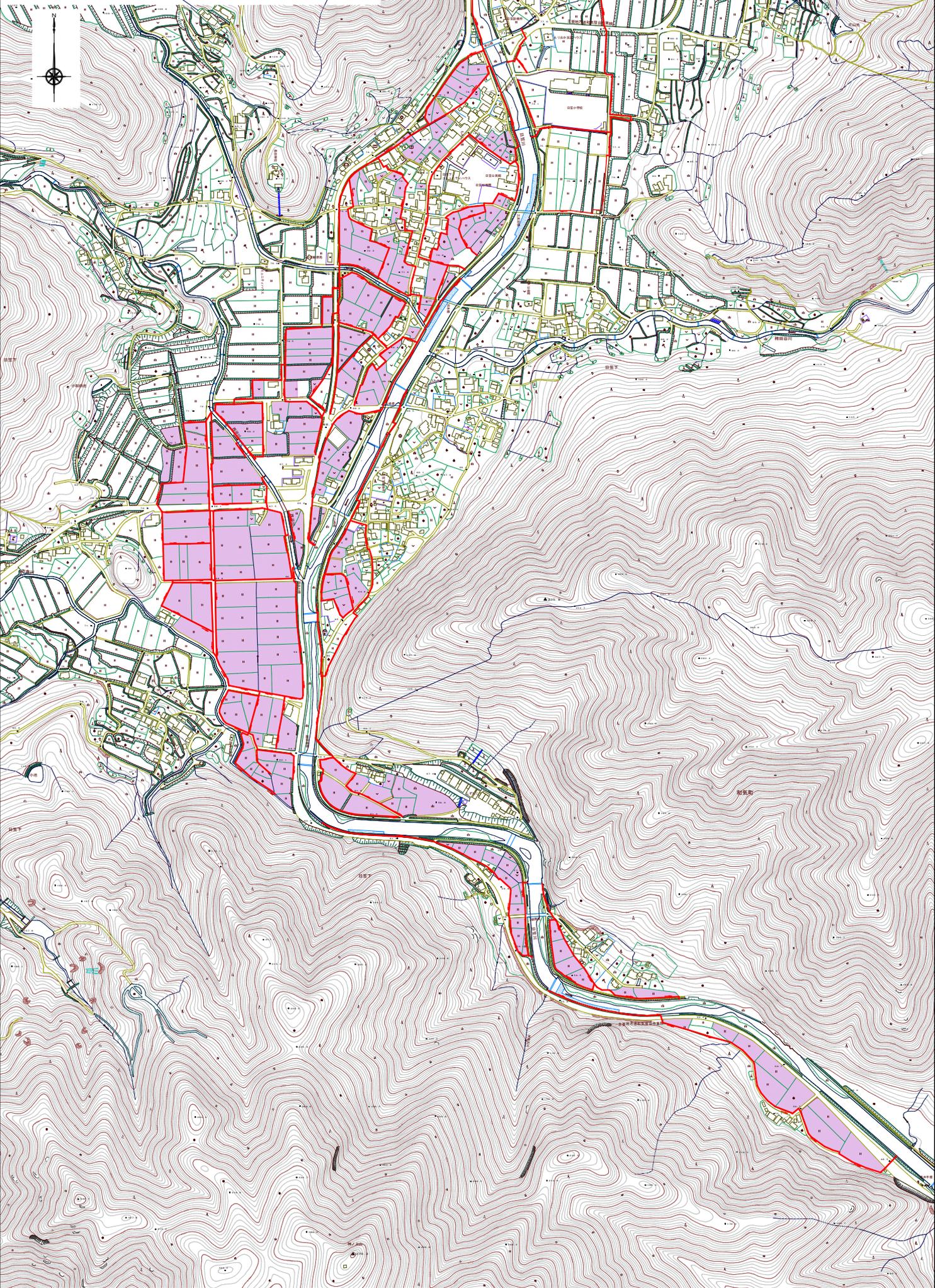
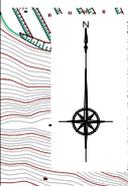


勾配	LEVEL L=95.20									
盛土高	0.03									
切土高	1.24			1.50	1.53	1.54	1.52	1.29	1.39	
計画高	251.00	251.00	251.00	251.00	251.00	251.00	251.00	251.00	251.00	251.00
地盤高	253.00	251.90	253.90	253.40	253.00	253.40	253.40	253.00	253.20	253.00
追加距離	0.00	6.00	12.00	20.00	40.00	56.50	60.00	72.00	80.00	88.00
単距離	0.00	6.00	6.00	7.96	20.00	16.50	3.50	13.00	7.00	11.00
測点	235.00	+6.00	-12.05	NO.1	NO.2	-16.50	NO.3	-13.00	NO.4	+11.00

工事名	稲富ため池整備事業（一般） 長谷池地区		
図面名	堤体横断面図		
作成年月日			
縮尺	V=1:100 H=1:200	図面番号	2
会社名			
事業者名	岡山県備前県民局 農林水産事業部		

県営ため池整備事業（一般）長谷池
用水系統図（1/2）

S=1:3,000



県営ため池整備事業（一般）
長谷池 用水系統図（2/2）

S=1:5,000

